

平成29年度七尾市行財政改革推進委員会 議事録要旨

日 時	平成30年2月22日（木）午前10時30分～午後12時10分
場 所	七尾市役所 3階 議会全員協議会室
出席者	<p>【七尾市行財政改革推進委員】</p> <p>川村 秀昭 委員、熊谷 京子 委員、藏 定伸 委員、酒井 光博 委員、坂本 隆 委員、千場 恵美子 委員、濱 暉元 委員、福田 教導 委員、村田 正志 委員、元橋 美津子 委員</p> <p>（欠席：大松 博一 委員、楠 茂浩 委員、酒井 昭雄 委員、橋本 良子 委員、森田 敦子 委員）</p>
	<p>【事務局】</p> <p>白田総務部長、福島市民生活部長、津田健康福祉部長、前田産業部長、粟津建設部長、浦辺教育部長、長門七尾鹿島消防本部消防長、寺尾公立能登総合病院経営本部長、楠企画財政課長</p>
委員会における審議事項（質疑応答・意見等）	
委員	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員就任紹介（酒井 光博 委員）</p> <p>3. 委員長挨拶</p> <p>4. 審議事項</p> <p>（1）七尾市行財政改革3次プランの取組状況について</p> <p>七尾市行財政改革3次プランの取組状況について、事務局から説明願う。</p>
事務局	（資料により説明）
委員	<p>－質疑・意見－</p> <p>産業振興における伝統工芸後継者の育成では、事業を限定せずに幅広く行ってほしい。</p>
事務局	本市では、七尾仏壇、田鶴浜建具、七尾和ろうそくを伝統工芸として

委員	<p>いるところであるが、事業を幅広く取り扱うことを今後検討したい。</p> <p>創業者を支援するスタートアップ事業の審査会の頻度は。創業者の立場に立ち、迅速な対応をしてほしい。</p>
事務局	<p>審査会の開催は年4回としているが、今年度の実績は1件であり、申請に応じて審査会を行っている状況である。今後もできる限り迅速な対応をしていきたい。</p>
委員	<p>組織の見直しについて、里山里海振興課のように、課を新設した後に廃止する、ということが見られるが、簡素で効率的な行政運営といえるのか。</p>
事務局	<p>おおむね里山里海に関する事業の方向性が定まり、また農林事業との関連から、限られた職員数で業務を行ううえで簡素で効率的な組織として見直しを行ったものである。</p>
委員	<p>簡素で効率的な行政運営という点から、職員の労務管理はどのように行っているのか。</p>
事務局	<p>今年度から庶務事務管理システムを導入し、勤務時間の管理を行っている。残業等は各課長のもと管理の徹底を行い、ワーク・ライフ・バランスを重視し、働き方改革に取り組んでいるところである。</p>
委員	<p>関連して、先日雪害のため17時半に市役所へ電話をかけたが、何度かけてもつながらなかった。どのような体制になっているのか。</p>
事務局	<p>ご迷惑をおかけしたことをお詫びする。17時15分以降は警備室を通して各課へつなぐ体制となっているが、他の電話対応や巡回等により、つながらなかったことが考えられる。今後このようなことがないように、対応を検討していきたい。</p>

委員	介護予防の推進について、この4月から介護報酬が改定されるが、要介護者の自立支援に向けた取組みについてどのように考えているか。
事務局	ケアマネージャーが自立に向けたプランを作成した場合に報酬が上乘せされるものであるが、地域包括支援センターの主任ケアマネージャーと連携し、プラン点検を行う予定である。現在策定中の第7期介護保険事業計画にも目標として盛り込んでいる。
委員	プランと自立支援の度合いに関する検証についてはどのように考えているか。検証を行うことでいろいろなことに反映できると思う。
事務局	検証、評価も含め、これまでと体系が変わると認識している。
委員	保育園の民営化による教育効果や、小中学校の合併による弊害についてどのように考えているか。
事務局	保育園の民営化の目的のひとつとして、公営ではできない休日保育や延長保育といったサービス向上をねらっている。効果については、民営化後の状況を把握する中で確認していきたい。
事務局	小中学校合併の目的は適正規模での配置である。小規模校ではできないような切磋琢磨の機会を作ることができ、様々な教員の配置により教育効果も期待できる。一方、子どもたちが十分な支援が得られないことも考えられるため、支援員の配置を考えている。
委員	市内の保育園数、今後の運営方針、保育士の給料について説明願う。
事務局	現在公立保育園は6園、私立保育園は15園ある。平成28年度に策定した民営化計画に取り組む中で、長期的な今後の方針も決めていきたい。保育士の給料は、公立は職員給与に基づき、私立はそれぞれで決まっている。

委員	民営化という流れの中で、民営化による効果をきちんと把握してほしい。
委員	民営化後、職員不足といった話も聞く。民営化した後も、市として踏み込んだ取組みをしてほしい。
事務局	前年度から保育士確保対策として奨学金の貸付を行っており、現在7名の方に貸付を行っている。今後も取組みを続けていきたい。
委員	災害時の情報伝達のため、ケーブルテレビ加入率を高める努力が必要である。防災無線では情報を聞き取れないことがある。
事務局	広報やホームページ、ラジオななおでのPRにより加入促進に取り組んでいる。また、災害時の情報伝達として、市のお知らせメール配信サービスとして「インフォメールななお」の配信も行っている。
委員	地方交付税約19億円が段階的に減額され、平成30年度にはなお8.6億円程度の収支不足が見込まれる中で、市税等の収納率の計画値と実績値について説明願う。
事務局	現年度分の収納率は計画値にほぼ近いが、滞納繰越分もあり計画値に届いていない部分がある。前年度を下回らないよう取組みを強化していきたい。県の滞納整理機構とも連携し取り組んでいる。
委員	今冬の除雪、断水について、状況や対応等をお聞きする。
事務局	1月下旬から2月はじめにかけて57cmの積雪があったが、交通渋滞等の支障はなく、地域づくり協議会等での除雪への対応もスムーズであったと感じている。 崎山地区や大呑地区では、水道管の凍結により断水を行った。今後は空き家等に対する止水体制の強化を図っていく。

委員	小中学校、保育園等を含め公共施設の除雪体制はどのようになっているか。
事務局	それぞれの施設管理者にて除雪を行っていただいている。地域づくり協議会等による支援も行われるものと考えている。
事務局	小中学校であればまずは学校側で除雪をしていただくが、学校の状況等により市教育委員会に応援要請が入ることもある。その際は関係課に連絡をとりながら、対応しているところである。
委員	斎場は、友引の日は休みなのか。他の市町村では友引であっても対応している話も聞く。
事務局	休みとしているが、高齢化が進む状況を踏まえて検討している。
委員	介護保険特別会計の経営健全化において、介護給付費の増加や保険料の負担、介護予防や健康づくりの啓発といった課題が挙げられている。地に足がついた取組みを進めてほしい。
	(2) 第2次七尾市総合計画について
委員	第2次七尾市総合計画の素案について、事務局から説明願う。
事務局	(資料により説明)
	－ 質疑・意見 －
委員	公共施設の配置について、上下水道や橋、道路などの長寿命化は書き込みを行うのか。建設から長期間経過しているものもある。
事務局	すでに長寿命化対策を順次行っているところであり、第2次計画においても引き続き取り組むものである。

事務局	施設ごとに長寿命化計画をたてており、将来的なコスト等を考え、取組んでいるところである。
委員	今後建物を建てるとき、将来的に維持管理が負担にならないよう、無駄のないようにしてほしい。
委員	農業集落排水には漏水も見られるが、人口が減少する中、管路の縮小や廃止も考えているのか。
事務局	ご意見のとおり、人口減少を見据え、全処理区において維持管理の軽減を図るための検討を行い、全体的な方針をもって取組んでいる。
委員	効率的な行政運営を目指すとあるが、市民サービスが低下しないよう意識しながら取組んでほしい。
委員	人材育成において、地域づくり協議会と連携し、支援できるような人材が重要と考える。
委員	今後の第2次総合計画策定のスケジュールは。
事務局	平成30年秋にパブリックコメントを行い、平成30年11月に市長に答申する。今日いただいた意見を総合計画審議会へ引き継ぐ。
委員	以上で本日の委員会は閉会とする。
	<p>5. 閉会</p> <p>— 終了 —</p>